



2026年3月12日
東日本旅客鉄道株式会社

2026年度のホームドア整備計画について

- JR東日本では、お客さまと列車との接触や線路への転落を防止する対策として、2031年度末頃までに東京圏在来線の主要路線 330 駅 758 番線へのホームドア導入を目指しております。
- 2026年度は、29 駅 60 番線への整備を進めます。
- 今後も継続して、より安全な駅ホームの実現に向けて、整備目標の完遂を目指します。

■2026年度のホームドア整備について

東京圏在来線において、2025年度末までに線区単位^{※1}では162駅345番線でホームドアの整備を完了する予定です。2026年度は29駅60番線の整備を行います。

今後も、これまでお知らせしている整備目標「2031年度末頃までに東京圏在来線の主要路線 330 駅 758 番線の整備」の完遂を目指してまいります。

【2026年度にホームドアを整備する駅（29駅60番線）】

線区	駅名	番線	型式 ^{※2}	
山手線	大崎 ^{※3}	2・4	スマート	
	浜松町	1・4	スリット	
京浜東北線	蒲田 ^{※3}	2・3	スマート	
	東十条 ^{※3}	2・3	スマート	
中央線 (快速)	御茶ノ水	1・4	スリット	
	中野	6・8	スマート	
	高円寺	3・4	スマート	
	阿佐ヶ谷	3・4	スマート	
	荻窪	3・4	スマート	
	西荻窪	3・4	スマート	
	三鷹	4・6	スリット	
	武蔵境	1・2	スマート	
	東小金井	1・3	スマート	
	武蔵小金井	1・4	スマート	
	国分寺	2・3	スリット	
	西国分寺	1・2	スマート	
	中央・総武線 (各駅停車)	新宿	13・16	スリット
		中野	1・2・5	スリット
高円寺		1・2	スリット	
阿佐ヶ谷		1・2	スリット	
荻窪		1・2	スリット	
西荻窪		1・2	スリット	
吉祥寺		1・2	スリット	
三鷹		1・2	スリット	
船橋		1・2	スリット	
東船橋		1・2	スリット	
津田沼		4・5・6	スリット	
幕張本郷	1・2	スマート		
幕張 ^{※3}	2・3	スマート		

※1 線区単位の詳細例：有楽町駅の場合、山手線、京浜東北線の2駅となります。

※2 「スマート」…スマートホームドア[®]、

「スリット」…スリットフレームホームドア(部分的に従来型の壁形状となる場合があります)

※3 上下の主要な番線に整備済みの駅

※詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスターなどでお知らせします。

工事の進捗状況等により今後変更となる可能性がございます。変更が生じた場合には改めてお知らせします。

(参考) ホームドアの型式について

	従来型のホームドア	スリットフレームホームドア	スマートホームドア
外観			
ドア形状	壁構造	フレーム構造	フレーム構造